

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	パークフロント香椎照葉WEST	階数	地上18F
建設地	福岡市東区香椎照葉4丁目26-32	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	321 人
地域区分	6地域	年間使用時間	7,704 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2019年3月21日
敷地面積	7,693 m <sup>2</sup>	作成者	牧 敦司
建築面積	3,661 m <sup>2</sup>	確認日	2019年3月30日
延床面積	17,385 m <sup>2</sup>	確認者	牧 敦司



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 3.2</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>0 46 92 138 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

**2-4 中項目の評価(バーチャート)**

**Q 環境品質** **Qのスコア = 3.9**

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<p>Q1のスコア = 3.4</p>	<p>Q2のスコア = 3.7</p>	<p>Q3のスコア = 4.8</p>

**LR 環境負荷低減性** **LRのスコア = 4.0**

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<p>LR1のスコア = 4.7</p>	<p>LR2のスコア = 3.5</p>	<p>LR3のスコア = 3.7</p>

3 設計上の配慮事項	
<p><b>総合</b></p> <p>独自の環境配慮指針を有するアイランドシティ地区において、環境配慮指針やデザインガイドラインに沿って計画を進めている。緑化率30%超の敷地内緑化、ガスコージェネレーションシステムの導入など、特に環境に配慮した計画としている。</p>	<p><b>その他</b></p> <p>アイランドシティ内での住宅供給や、TCAなどの住民参加の取り組みは、「アジア・グリーン健康住宅区モデル賞」や、日本都市計画学会の「九州まちづくり賞」など多数の景観や環境づくりに関する表彰を受けている。</p>
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>開口部は複層ガラス、内外壁は住宅性能評価の断熱性能等級4水準の外皮性能を保つ高水準の環境としている。また、内装材は全て4☆の健康素材を採用している。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>福祉のまちづくり条例の誘導基準相当のバリアフリー性能で、お年寄りから子育て世代まで全ての人に優しい性能を保っている。また、耐震性、高耐久性能も高いレベルを設定し、モデルルームを建設する中で、計画内容を</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>省エネルギー計画書の中で、各住戸が断熱等級4以上の性能を確保している事を確認している。また、LED照明やエネルギー消費量の少ない設備機器を導入し、省エネに努める一方で、太陽光発電と燃料電池(エネファーム)の全戸設置で創エネもおこなっている。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>構造躯体への再生資材の導入、ノンフロン材、4☆の内装素材などの資源マテリアルの採用をおこなっている。</p>
	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される